



自由登校期間を迎える3年生に、就職・進学する前に伝えるべきことをずっと思案していました。

卒業までにやって欲しいこと



伝えたいことはたくさんあるものの、その優先順位をつけるとなると悩んでしまいます。社会に出ると様々な考えを学び、先人の知恵と知識を自ら調べ活用していく必要があります。そう考えると、オーソドックスですが本を読み理解する力をつけることが大切だと思います。

そのようなことを考えていた矢先に、ものづくりの現場で人材育成を担当されている方が「ものづくりに一番大切なのは文章力」と説明されている記事を見つけました。確かにものづくりの現場では、文章を作ることは実際にものをつくることと同じ営みだと思います。

文章作成は第三者に自分の考えを伝えるという作業です。しかも読み手に考えさせることなく理解してもらえる表現を考えなければなりません。そのためには誰が読んでも同じように理解してくれる表現が必要です。また、相手を不快にさせずに伝える表現も考えなければなりません。ものづくりをするときも同じようなことを考えます。誰かのために役立つものづくりをする。利用者が使いやすいものづくりをする。誰もが安全に使えるものづくりをする。文章作成もものづくりも、これらを実現するためには必要なものと不要なものを明確にし、必要な表現や素材を厳選し、伝える順番やデザインを考えるなど、たくさんの要素が共通しています。

良い文章力を身につけるためには良い文章を読み、自分でも書いてみる必要があります。本はプロの編集者がチェックをしていますから、皆さんが文章力をつけるには良い参考になります。私も自分の文章を文面を眺めながら何度も書き直しています。しかし、なかなか上達しないのが悩みの種です。

ところで、先日の大雪の日に、部活動で有志が啓成公民館の駐車場の雪かきをしてくれました。館長さん始め、地域の皆さんから何度も御礼と米工生を褒めてくださる言葉をいただきました。幸せにしてもらうことを願っても幸せにはなれません。誰かを幸せにすることを願って行動することで始めて自分も幸せになれるのです。特に現代の社会では大切な考えだと思います。年々新しい書籍が数多く出版されます。それだけ世の中には知識や知恵が蓄積されています。こんな考えも蓄積された書物の中にたくさん見つけることができます。

3年生は自由登校期間中に是非本を手にしてください。人生、山あり谷あり。本を読む力をつけて先人の知恵と知識を人生の道しるべにしましょう。特別な時期に読んだ本は皆さんの記憶に残ることでしょう。3年生に幸あらんことをお祈りします。

校長 松川 明義

【行事予定】2月1日(木)：特色入学者選抜試験 在校生登校禁止

2日(金)：在校生校舎内立入禁止

3日(土)：東海米工会総会

7日(水)：公開人権教育 LHR(1、2年生) 建築甲子園表彰式



米工 HP